

# エピソードのたねを探し出す【勉強】

## 採用する側（企業）の視点をもつ

なぜ就職活動が成立するのか？当たり前ですが、採用を求めている相手（企業）がいるからです。ですが、この視点を持って就活に臨んでいる学生は果たしてどれくらいいるのか正直疑問です。当たり前前に利用するナビ媒体、情報サイト、説明会、パンフレットなどのツールや資料、これらは全て無料で提供されますが、提供している側も全て無料なのでしょうか？企業にとって、新卒採用とは「投資活動」です。しかもその投資は数千円、数万円のレベルではありません。数百万円、数千万円単位での投資です。なぜ企業はそこまで投資して、人材採用を行うのでしょうか？それは利益を生むためです。企業は面接の場において、投資対象としてあなた自身がそれに見合う人材なのかどうか？投資した以上の成果（＝利益）を上げてくれる人材なのかどうか？その可能性を感じさせる相手なのかどうか？を見ています。「御社の理念に共感しまして…」 「人と接するのが好きなんです…」 申し訳ないですが、そんな発言は求めていません。あなたは私たちの環境に飛び込んできて利益を上げられますか？投資した以上の成果を上げられますか？それが知りたいんです。あなたが今まで取り組んできたことは何ですか？どんな経験をしてきましたか？その経験を通じて、あなたは成果を上げられます！と胸張って言えますか？少なくともその状況を作っておくこと、行動することこそが求められます。あなたの武器は何ですか？

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【勉強について】

内容

- ① 数学が苦手だった。
- ② 国語の小説問題が得意だった
- ③ 周りの英語のレベルが高くて焦った。



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

- ① 数学が嫌いすぎて基礎の勉強をやらなかったの、本当に分からなかった。
- ② 登上人物の感情を文章から想像するのが得意だった。
- ③ 香港にある中学校に通っていたので英語が日常だった。外に出て実践した。

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？

- ① 大人になって、計算機を使わない。公式も無意味と思っていたから。
- ② 少ない情報から相手の感情を読みとるのが得意だった。
- ③ 自分だけ英語を話せない... という焦り。



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

- ① 簡単な計算や数学的な考え方は日常でも使う機会が多かった。
- ② 文章の中だけでなく、現実世界でも人の気持の揺れ動きを察知できるようになった。
- ③ 英語のスキル、自信が得られた。

それぞれの項目について考える際、起こった出来事や事実だけのまとめにならないように意識しましょう。

面接官の立場で考えるのであれば、事実や出来事も知りたいがそれ以上に、その時にあなたが何を感じ、その経験が今にどう生きているのか？が知りたい、と思うはずです。なぜなら、この子はうちに入社してくれたら、どんな働き方をしてくれるんだろう？問題や壁にぶつかったら、どんな風に取り組むだろう？どうやって乗り越えるだろう？と、過去の経験談からあなたの働く姿をイメージしている相手だから。

繰り返しになりますが、企業の面接官はあなたを投資対象として適正かどうか？を見極めていて、という事実を決して忘れてはいけません。

だからこそ、相手にあなたの可能性を感じさせないといけません。一緒に働きながら活躍している姿をビジュアルでイメージさせないといけません。

また相手に可能性を感じさせる際に、主観だけにしないよう、数字で語れる実績や事実もしっかり盛りこむ事も重要です。数字には嘘がない。1は誰が見ても1です。

1年取り組んだこと、100時間かけて習得したこと、売上を100万円あげたこと。これらは誰もが同じイメージを持てるわかりやすい事実です。

合わせて、before→afterも意識して欲しいと思います。この伸び代や振り幅が大きければ大きいほど、相手はあなたに可能性を感じるはずです。

まずは全ての項目について、過去の思い出をひもときながらとにかく書き出してみる。その上で、数字的なデータや実績があるものはないか？

自分の武器が何か？を改めて見極め、その上で何を聞かれても自信を持って答えられるように何度も書き出してみよう。

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【クラブ・サークル・課外活動について】

- 内容
- ① 医学部のスポーツ部でキャプテンを務めた。
  - ② 盲人マラソンの伴走のボランティアに参加した。

↓

どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

① キャプテンとして結果を残せたのは嬉しかったが、価値観の異なるメンバーとまとめるのは大変だった。

② 盲人と言っても十人十色の見え方が、走り方があり、一人一人に合った走り方が難しかった。

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？

① 価値観が異なるため、一人一人との信頼関係をまず構築し、相手を知ろうとした。

↓ ② 最初は良い伴走ができず、悔しくて、認めてもらいたかった！と思うようになった。

今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

① 価値観の異なるメンバーと1つの成果を上げる成功体験となった。

② 相手において自分の形を変える術を学んだ。相手を知る力もついた。

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【アルバイト・インターンについて】

- 内容
- ① アメリカンレストランでのアルバイト経験。
  - ② 1週間、鹿児島でのインターン。

↓

どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

① チップ割だった。最初は50円 → 1500円もらえるようになった。その後、自分以外のメンバーに教

② 初めてのインターン。初めての鹿児島。東京から来たのは自分1人だけだった。

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？

① チップ1500円もらっている自分がもったいないと感じた。店は先上げ仲間。後算を自分のバリエーションで出さよう！

② 他の人とは違う、独特なエピソードが飲しかった。自慢したかった。

↓

今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

① 教えることの大切さを学んだ。人のまごころ、やる気にかきつける。

② 行動力がついた。ダメでもやってみるの姿勢。

# 【友人／旅行】

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【友人について】

6

内容

いつも友人には恵まれていた。自分を助けてくれる存在。  
環境が変わっても次に新しい友人ができる

↓

どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

自分自身が相手のことを考えて行動していた。単純に皆が  
必要とされた。

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？

友達から必要とされることで、自己満足も得られ、  
自分が困った時に友達が助けてくれた。

↓

今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

- ・ 友達が少ない人への「頼れる人」が強い点が良い。
- ・ 相手のニーズを知る力がついた。

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【旅行について】

内容

① 広島に青春はもっぴで一人旅をした。

②

↓

どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

電車移動、片道15時間、乗り換え15回、寝れない...

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？

一人で新しい場所に行ってきた。しかも大変な思いをして、  
周りに自慢したくて。

↓

今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

- ・ 東京とは違う考えを知れた（地元あるあるなど）
- ・ 達成感を得られた。

# 【家族関係／読書】

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【家族関係について】

内容

① 双子の兄と比較されて生きてきた。

↓  
② 幸に家族からは「心配子」というイメージを持たれてる。

どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

① 双子の兄は勉強が巧みで、自分は性格の良しさがなかった。嫌われてる自分の個性が少なくて。

② 大学生になって周りから称赞されるようになったが、家に帰ると、心配子という存在だ。

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？

① 自分の存在価値は人に嫌われていて、人から認めてもらうことだった。だから、「ニーズを察する力」が自然と身についた。→ 人に好まれるようになった。

↓  
② 家の外での活躍は実際に家族は見えない訳で、自慢したところで、もともと低く見られてるから「すごい事」と思われてる。

今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

① 相手のニーズを察する力がついた。相手の気持ちを読みとる力がついた。

② 外での達成感が、家では称赞されない分、大きかった。

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【読書について】

内容

中学生の時に推理小説にはまる。

↓

どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

絶対に先に死人を当てる！って思うけど、いつも当たらない。

それでも死人が最後に分かった時の「あ〜」っていうのが好きだった。

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？

自分の中で理解が、行為が妙だった。早とちりだったり、間違っていたことも多かったけど、分かった！っていう自己満足だった。

↓

今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

国語の小説問題が得意だった理由だった。

“人の気持ちの揺れ動き”を読みとる力がついた。